

ムカシゲンゴロウ

Phreatodytes relictus

兵庫県：要調査

環境省：情報不足(DD)

種の概要

体長1.16～1.21mm。淡黄褐色で半透明。頭部は大きく幅広く頭楯前縁は半円形に突出する。複眼は全く消失する。上翅は微細な印刻に被われ、肩部が明瞭で前胸の後角より明らかに幅広く、両側には中央直前より翅端付近に達する深い側縁溝をそなえる。地下水内に生息し、すべて井戸から得られているが、生態等の知見はほとんどない。飼育下の観察ではほとんど泳げず、水底をきわめてゆっくりと歩くのみである。



写真提供：森正人

国内分布

本州

県内分布記録

姫路市、相生市、太子町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			

特記事項

本種は特殊な環境に生息するため、確認調査はほとんど行われていない。

保護上の留意点

地下水域の保全